

# 第1部 調査の概要

---



# 第1部 調査実施の概要

## 1 調査の目的

本調査は、高齢者の日常生活の実態や健康状態、介護保険制度に対する意見・要望等を把握し、令和2年度中に見直しを行う本市の『第8期岐阜市高齢者福祉計画（計画期間：令和3年～令和5年度）』策定の基礎資料とすることを目的としています。

## 2 調査の設計

### (1) 調査対象者と調査件数

調査対象者は、以下のとおりです。

調査対象者	備考
一般高齢者	要介護・要支援と認定されていない、あるいは事業対象者として判定されていない65歳以上の人から、心身の状況をお聞きし、潜在している要介護・要支援者や要介護・要支援に陥る可能性の高い高齢者を把握するとともに、健康な高齢者の要望等を把握することを目的としています。
居宅無受給者	介護（予防）サービスを受けていない要介護・要支援認定者や事業対象者およびその介護者から、介護（予防）サービスを受けていない理由や要望等をお聞きし、介護保険サービスの充実と公平・公正な介護保険制度実現のための基礎資料として活用することを目的としています。
居宅要支援利用者	居宅で介護予防サービスを利用されている要支援認定者およびその介護者から、介護予防サービスの利用状況や要望等をお聞きし、介護保険サービスの充実と公平・公正な介護保険制度実現のための基礎資料として活用することを目的としています。
居宅要介護利用者	居宅で介護サービスを利用されている要介護認定者およびその介護者から、介護サービスの利用状況や要望等をお聞きし、介護保険サービスの充実と公平・公正な介護保険制度実現のための基礎資料として活用することを目的としています。
(看護)小規模多機能型居宅介護利用者	(看護)小規模多機能型居宅介護は、利用者の選択に応じて、施設への「通い」を中心として、短期間の「宿泊」や利用者の自宅への「訪問」を組み合わせる地域密着型サービスです。その利用者の実態や要望を把握して、問題点を洗い出し、トラブルの発生を事業者や保険者など関係機関が連携して未然に防止することを目的としています。
定期巡回・随時対応型訪問介護看護利用者	定期巡回・随時対応型訪問介護看護は、定期的な巡回や随時通報など、利用者の心身の状況に応じて、24時間365日必要なサービスを必要なタイミングで柔軟に提供し、訪問介護と訪問看護を一体的に行う地域密着型サービスです。その利用者の苦情や要望等を把握し、問題点を洗い出し、トラブルの発生を事業者や保険者など関係機関が連携して未然に防止することを目的としています。
認知症グループホーム入居者	認知症グループホームに入居している人の苦情や要望等を把握して、問題点を洗い出し、トラブルの発生を事業者や保険者など関係機関が連携して未然に防止することを目的としています。
介護保険施設入所者	介護保険施設に入所している人の苦情や要望等を把握して、問題点を洗い出し、トラブルの発生を事業者や保険者など関係機関が連携して未然に防止することを目的としています。

調査対象者	備考
介護支援専門員	介護サービス利用者やサービス提供事業者等の間に潜在化している苦情や要望を把握して、問題点を洗い出し、トラブルの発生を事業者や保険者など関係機関が連携して未然に防止することを目的としています。
地域包括支援センター職員	介護予防サービス利用者やサービス提供事業者等の間に潜在化している苦情や要望を把握して、問題点を洗い出し、トラブルの発生を事業者や保険者など関係機関が連携して未然に防止することを目的としています。
事業対象者	「基本チェックリスト」(65歳以上の高齢者が自分の生活や健康状態を振り返り、心身の機能で衰えているところがないかどうかをチェックするためのもの)の実施により判定された人から心身の状況や介護予防・日常生活支援総合事業の利用状況をお聞きし、介護予防・日常生活支援総合事業の実施と公平公正な介護保険制度の実施のための基礎資料として活用することを目的としています。

### 3 調査の実施方法と配布・回収結果

#### (1) 調査時期と調査方法

アンケート調査は、令和元年11月18日～12月6日にかけて実施しました。配布・回収については郵送で行いました。ただし、介護保険施設入所者については、聞き取りで調査を令和元年11月1日～11月25日にかけて行いました。

区分	一般高齢者	居宅要介護・要支援認定者			(看護)小規模多機能型居宅介護利用者
		無受給者	要支援利用者	要介護利用者	
調査対象者	要介護・要支援と認定されていない、あるいは事業者と判定されていない65歳以上の人	要介護・要支援認定者で介護(予防)サービスを受けていない人	居宅にて介護予防サービスを利用している人	居宅にて介護サービスを利用している人	(看護)小規模多機能型居宅介護利用者全数
調査方法	郵送配布・郵送回収				
調査基準日	令和元年11月1日				
調査期間	令和元年11月18日～12月6日				

区分	定期巡回・随時対応型訪問介護看護利用者	グループホーム入居者	介護保険施設入所者	介護支援専門員	地域包括支援センター職員	事業対象者
調査対象者	定期巡回・随時対応型訪問介護看護利用者全数	市内のグループホームに入居している岐阜市民全数	市内の介護保険施設に入所している岐阜市民	市内の居宅介護支援事業所で介護(予防)サービス計画を作成している介護支援専門員全数	市内の地域包括支援センターで介護予防サービス計画を作成している職員全数	介護予防・日常生活支援総合事業と利用している人
調査方法	郵送配布・郵送回収		聞き取り調査	郵送配布・郵送回収		
調査基準日	令和元年11月1日					
調査期間	令和元年11月18日～12月6日		令和元年11月1日～11月25日	令和元年11月18日～12月6日		

## (2) 調査の配布・回収状況

本調査の配布・回収状況は、以下のとおりです。

区分	一般高齢者	居宅認定者				(看護)小規模多機能型居宅介護利用者	定期巡回・随時対応型訪問介護看護利用者	グループホーム入居者	介護保険施設入所者	介護支援専門員	地域包括支援センター職員	事業対象者	合計
		居宅無受給者	居宅要支援利用者	居宅要介護利用者									
配布数	4,000	1,000	1,000	2,400	255	32	621	445	463	140	500	10,856	
回収数	2,756	697	707	1,504	156	17	445	445	330	126	385	7,568	
無効回答数	入院中	7	17	9	25	4	0	0	11			3	76
	介護保険施設入所中	0	44	2	87	10	3	28	3			1	178
	転居	2	1	1	1	0	0	0	1			0	6
	死亡	4	1	0	6	0	0	1	2			0	14
	その他	2	2	1	17	1	0	6	9			1	39
	合計	15	65	13	136	15	3	35	26			5	313
有効回答数	2,741	632	694	1,368	141	14	410	419	330	126	380	7,255	
有効回答率 (%)	68.5	63.2	69.4	57.0	55.3	43.8	66.0	94.2	71.3	90.0	76.0	66.8	

## 4 報告書の見方について

- 比率はすべてパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。そのためパーセントの合計が100%にならない場合もあります。
- 回答率(%)は、その質問の回答者数を母数として算出しました。
- 基数となるべき実数は、件数または調査数として掲載しました。比率は、この件数を100%として算出しています。
- 複数回答が可能な質問では、比率算出の基数は回答者数(票数)とし、その項目を選び○印をつけた人が全体からみて何%なのかという見方をしました。そのため、各項目の比率の合計は100%を超える場合もあります。
- 本報告書の表の見出し及び文章中での回答選択肢の表現は、趣旨が変わらない程度に簡略化して掲載している場合があります。
- 「平成16年」とあるのは平成16年12月に実施した「高齢者等実態調査」、「平成19年」とあるのは平成19年11月～12月に実施した「高齢者等実態調査」、「平成22年」とあるのは平成22年11月に実施した「高齢者等実態調査」、「平成25年」とあるのは平成25年10月に実施した「高齢者等実態調査」、「平成28年」とあるのは平成28年12月に実施した「高齢者等実態調査」、「令和元年」とあるのは今回の調査のことをいいます。
- 岐阜市は、人口が40万人を超えており、面積も200㎏を超えているので、調査項目によっては、かなりの地域差が出ることも考えられます。岐阜市老人クラブ連合会は、地区連合会を中央・東部・西部・南部・北部の5ブロックに分けています。本調査においては、地域格差をみるために、この5ブロックに分けて分析しました。

ブロック	地 区
中 央	金華 京町 明德 本郷 徹明 白山 梅林 華陽 木之本
東 部	長森南 日野 長森北 長森東 長森西 岩 芥見 芥見東 芥見南
西 部	島 早田 城西 則武 木田 七郷 合渡 黒野 方県 西郷 網代
南 部	本荘 三里 市橋 鏡島 鶉 日置江 柳津町 加納東 加納西 茜部 厚見
北 部	長良 長良西 長良東 鷺山 常磐 岩野田 岩野田北 藍川 三輪南 三輪北